

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和4年度 要求額 (千円)	令和4年度 最終査定額 (千円)	頁
秘書部	秘書課	渉外関係一般事務	3,372	3,372	1
広報戦略部	広報課	広報活動事業	171,930	171,930	3
広報戦略部	広報課	ホームページによる広報活動事業	29,632	29,632	5
広報戦略部	広報戦略推進課	戦略的広報推進事業	21,537	21,537	7
広報戦略部	市政情報課	広聴活動事業	5,604	5,604	9
広報戦略部	市政情報課	情報公開事務	1,404	1,404	11
広報戦略部	市政情報課	情報提供事務	8,871	8,871	13
広報戦略部	市政情報課	個人情報保護事務	1,569	1,569	15
政策企画部	計画推進担当	基本計画等推進業務	9,006	9,006	17
政策企画部	先進事業担当	健康寿命延伸産業創出事業	5,085	5,085	19
政策企画部	先進事業担当	泉北リモートワークタウン推進事業	5,000	5,000	21
政策企画部	民間活力導入担当	公民共創イニシアチブ推進事業	6,000	6,000	23
政策企画部	広域連携担当	地方分権及び広域連携推進事務	48,311	48,311	25
政策企画部	広域連携担当	関西国際空港関連事業	120	120	27
東京事務所		首都圏における堺の魅力発信事業	6,962	6,962	29

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	渉外関係一般事務	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	市長公室	事業番号	001-001
	局	秘書	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	—	—
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
		施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
		寄与するKPI	無	取組	—	—	—
2	関連計画						
3	事業開始年度		明治 22 年度		点検年度		令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		堺市表彰等規則、堺市表彰要綱、堺市有功章実施要綱				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人・物、対象数)	(堺市表彰式) 市民 (市長等表彰) 堺市の発展若しくは市民の福祉の向上に寄与し、又は市民の模範となり、その功績が顕著である個人又は団体 (新年互礼会) 各種団体の役員他 (約1,100名)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	(堺市表彰式) 市政の発展に貢献いただいた市民の方々への表彰状の授与を通して、市民の市に対する愛着や誇りを高めシビックプライドの醸成に繋げる。 (市長等表彰) 本市の発展若しくは市民の福祉の向上に寄与し、又は市民の模範となり、その功績が顕著である個人又は団体を表彰することにより、地域振興に繋げる。 (新年互礼会) 行政、政財界等の関係者が一堂に会し、新年の賀詞交換を行う。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	(堺市表彰式) 毎年7月26日に市の施設において、市長表彰式を行う。 (市長等表彰) 市長表彰：堺市表彰等規則に基づき、庁内及び堺市自治連合協議会から被表彰候補者を募り、開庁記念日 (7月26日) に表彰する。 国家栄典：地方自治の育成発展に貢献し功績顕著な方を、内閣府が所管する春秋叙勲 (4月29日、11月3日) の候補者として上申する。 憲法記念日知事表彰：永年地方自治行政に従事し公共の福祉増進に功績顕著な方等を、大阪府が所管する憲法記念日知事表彰 (5月3日) の候補者として上申する。 (新年互礼会) 毎年1月、仕事始めの日に、民間ホテル等において、新年の賀詞交換・交流・親睦を図る。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	(新年互礼会) 堺新年互礼会実行委員会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和3年度	令和4年度	目標	点検年度
11	(市長表彰) 被表彰者数	人	目標値	250	260	270	300	
			実績値	242	265			
			達成率	97%	102%			
	当該指標を選定した理由	市政に多大な貢献のあった市民を称え顕彰することにより、市民に対し市政へのさらなる参画と協力を促すことができるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	平成30年度実績を基準とし、表彰者数を増加させることを目標とする。						
12	(市長表彰) 被推薦者数	人	実績	260	270	280		
			実績見込み	243	269			
			目標	93%	100%			
	当該指標を選定した理由	堺市表彰等規則に基づき、庁内及び堺市自治連合協議会から被表彰候補者を募る善行者表彰及び地域活動貢献者表彰の推薦者数を指標とすることで、市民参画・市民協働意識の向上につながるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	平成30年度実績を基準とし、推薦者数を増加させることを目標とする。						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	渉外関係一般事務	事業番号	001-001
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト (単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
国支出金					
府支出金					
市債					
その他 ()					
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	3,233	3,789	1,319	3,302	3,372

事業費の内訳 (単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R3	予算				R4	予算		
14	謝礼金	R3	予算	400	400	通信運搬費	R3	予算	190	190
		R4	予算	400	400		R4	予算	87	87
	その他報償費	R3	予算	238	238	手数料	R3	予算	0	0
		R4	予算	253	253		R4	予算	162	162
	消耗品費	R3	予算	103	103	会場等借上料	R3	予算	939	939
		R4	予算	123	123		R4	予算	954	954
	食糧費	R3	予算	2	2	内外情勢調査会負担金	R3	予算	212	212
		R4	予算	2	2		R4	予算	212	212
	印刷製本費	R3	予算	218	218	新年互礼会開催負担金	R3	予算	1,000	1,000
		R4	予算	179	179		R4	予算	1,000	1,000

債務負担行為 (単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	(堺市表彰式・市長等表彰) 堺市表彰式を堺市民芸術文化ホールで開催 (令和2,3年度の堺市表彰式は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止。表彰状・感謝状については、受賞される方へ個別に郵送。) (新年互礼会) 仕事始めの日に民間ホテル等で開催 (令和2,3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、例年のような多数の関係者が会場に参集する互礼会は中止し、堺市長・堺市議会議長・堺商工会議所会頭からの年頭あいさつをインターネットで配信。)
	R4	事業の継続実施
	R5以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	(堺市表彰式) 令和2年度に行った事業内容の見直しを予算要求額に反映させ、事業目的実現のため来賓や招待者を最小限にするなどの見直しを行い、必要最小限の予算要求とした。 (市長等表彰) 表彰方法と必要経費の見直しを行い、必要最小限の予算要求とした。
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	広報活動事業		事業番号	001-002
担当部署名	市長公室	局	広報戦略部	部
			広報課	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(2) 市政への信頼獲得、ブランド力の向上に向けた戦略的広報の展開	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	②広報さかいを堺の変化や魅力を市民により伝えられる媒体にリニューアル			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	堺市公式LINEアカウント友だち登録数及びTwitterフォロー数の合計値（人口比）			
		寄与するKPI	有	現状値	4.9(2020年度)	目標値	30.0%(2025年度)	

2	関連計画	堺市広報戦略			
3	事業開始年度	昭和 24 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市が発信する情報を伝えたい方、知りたい方（本市施策・事業の対象者）
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活に関する情報を的確かつタイムリーに伝え、市民サービスの向上、市民の安全・安心に資する。 市政に関する情報を的確かつタイムリーに市民に発信することで、市政の見える化を推進するとともに、市民の市政への信頼・関心を高め、市政への参画、更には協働を促進する。 堺市の魅力やまちづくりを市内外に発信し、都市イメージの向上、堺への愛着の醸成を図り、集客交流の促進、人口誘導に寄与する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>【広報さかい】</p> <p>月1回（毎月1日）発行。タブロイド版24ページ（うち区広報紙3ページ）として作成。</p> <p>なお、視覚障害のある方向けに、点字版やデジ版の発行（毎月5日）も実施している。</p>
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託契約受注者
10	公民連携・協働事業	【くらのガイドブックの発行】2年に1回発行（民間事業者との共同発行）

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和3年度	令和4年度	目標	点検年度
11 広報さかいの読みやすさ	%	目標値	100	100	100	100	100	
		実績値	83	83				
		達成率	83%	83%				
	当該指標を選定した理由	「広報さかい」は読みやすく分かりやすく読み手に伝わる広報紙をめざすため						
目標値の設定根拠・算出方法	市政モニターアンケート結果より							
12 広報さかいを読んでいるか	件	目標値	100	100	100			
		実績値	95	95				
		達成率	95%	95%				
	当該指標を選定した理由	市民に身近に感じてもらい頼りにしてもらえらる広報紙をめざすため						
目標値の設定根拠・算出方法	市政モニターアンケート結果より							

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	広報活動事業	事業番号	001-002
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	127,837	153,815	153,964	176,981	171,930		
		国支出金							
		府支出金							
		市債							
		その他 (広報さかい広告収入)	15,649	13,078	11,249	12,000	15,012		
		受益者負担金(使用料、手数料等)				54	54		
		一般財源	112,188	142,715	151,823	164,927	156,864		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		広報さかい全戸宅配委託料	R3	予算 68,447	68,447	使用料及び賃借料	R3	予算 3,191	3,191
			R4	予算 68,070	68,070		R4	予算 3,899	3,899
		印刷製本費	R3	予算 81,593	69,593	筆耕翻訳料	R3	予算 1,309	1,309
			R4	予算 73,978	58,966		R4	予算 1,733	1,733
		広報さかい声のデジ版作成委託料	R3	予算 3,684	3,684	映像制作・発信委託料	R3	予算 2,050	2,050
			R4	予算 3,684	3,684		R4	予算 1,300	1,300
		広報さかい点字版作成委託料	R3	予算 5,055	5,055	くらしのガイドブック点字版・デジ版作成委託料	R3	予算 1,387	1,387
			R4	予算 5,055	5,055		R4	予算 1,387	1,387
		広報さかい企画制作業務	R3	予算 5,709	5,709	通信運搬費ほか	R3	予算 4,556	4,502
			R4	予算 9,786	9,786		R4	予算 3,038	2,984
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間		R4	～	R7	要求額			32,400

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R3まで	広報さかいは、広報戦略に基づき、市政への信頼獲得やブランド力向上に向けた戦略的広報の展開を進め、堺の変化や魅力を市民により伝えられる媒体に改めるため、令和3年10月号から、全紙面を横組み・フルカラー化するなど、リニューアルを実施。
	R4	広報さかいリニューアル後の契約（令和5年4月号まで）の中で、「読みやすさ」の更なる向上を図る。また引き続き、2次元コードを活用するなどして、ホームページと連携した発信を行う。
	R5以降	広報さかいにおいては、リニューアルの効果測定や他市事例など市場調査を進め、運用やコストの観点から時代に合ったより良い広報紙のあり方を検討し、更なる改善に努める。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	堺市広報戦略に基づき、市政への信頼獲得やブランド力向上に向けた戦略的広報の展開を進め、堺の変化や魅力を市民により伝えられる媒体として「広報さかい」を発行するため、必要な経費を要求する。また「広報さかい」をより魅力的な広報媒体とすることで広告収入増を図り、制作コスト削減につなげる。
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	ホームページによる広報活動		事業番号	001-003
担当部署名	市長公室	局	広報戦略部	部
			広報課	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(2) 市政への信頼獲得、ブランド力の向上に向けた戦略的広報の展開
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①堺市ホームページを総合情報プラットフォームとしてリニューアル		
		無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	目標値	—
		寄与するKPI	無	取組	—		
		有・無	指標名	—			
無	現状値	—	目標値	—			

2	関連計画	堺市広報戦略				
3	事業開始年度	平成 9 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市が発信する情報を伝えたい方、知りたい方 (本市施策・事業の対象者)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活に関する情報を的確かつタイムリーに伝え、市民サービスの向上、市民の安全・安心に資する。 市政に関する情報を的確かつタイムリーに市民に発信することで、市政の見える化を推進するとともに、市民の市政への信頼・関心を高め、市政への参画、更には協働を促進する。 堺市の魅力やまちづくりを市内外に発信し、都市イメージの向上、堺への愛着の醸成を図り、集客交流の促進、人口誘導に寄与する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>市ホームページにおいて、市政や暮らしに関する情報、災害時の緊急情報、市の魅力・観光情報、イベント情報などを発信するにあたり、即時的にページの作成・更新を行うことができるCMS (コンテンツマネジメントシステム) を年間を通じて安定的に運用する。</p>
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	CMS運用保守業務委託契約の受注者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度	
	市ホームページが「利用しやすい」と答えた人の割合	%		令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和7年度	
			目標値	80	80	80	80		
			実績値	60	60				
達成率	75%	75%							
	当該指標を選定した理由	実際にホームページを利用した方の満足度を把握できる指標であるため							
	目標値の設定根拠・算出方法	市政モニターアンケートで堺市ホームページが「利用しやすい」「どちらかといえば利用しやすい」と答えた人の割合							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標			
	市ホームページ全体のアクセス件数	件		令和2年度	令和3年度	令和4年度			
			目標値	45,000,000	45,000,000	65,000,000			
			実績値	65,255,434	65,000,000				
達成率	145%	144%							
	当該指標を選定した理由	ホームページの利用状況が客観的に把握できる指標であるため							
	目標値の設定根拠・算出方法	アクセス解析ツールにより算出							

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	ホームページによる広報活動	事業番号	001-003
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	財源内訳	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)			22,053	14,666	13,347	31,506	29,632
		国支出金	17	19	21		
		府支出金					
		市債					
		その他 (関西国際空港支出金)	120	120	120	120	120
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	21,916	14,527	13,206	31,386	29,512

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
			R3	予算	R4	予算		R3	予算	R4	予算
		ホームページ管理運営費用	R3	予算	14,008	13,888		R3	予算		
			R4	予算	13,103	12,983		R4	予算		
		ホームページシステムサーバリプレイス費用	R3	予算	0	0		R3	予算		
			R4	予算	16,529	16,529		R4	予算		
		ホームページリニューアル費用	R3	予算	17,498	17,498		R3	予算		
			R4	予算	0	0		R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	令和2年度に策定した堺市広報戦略を踏まえ、市政に関する総合情報プラットフォームに位置付けられたホームページを、スマートフォンをはじめとするあらゆるデバイス（端末）から見やすく、使いやすく、情報を探しやすいページへと改善するため、トップページのデザイン等のリニューアルを行う。
	R4	リニューアルしたホームページの品質の維持と向上を図る。耐用年数が満了になるホームページシステムのサーバをリプレイスする。
	R5以降	リニューアルしたホームページの品質の維持と向上を図りつつ、先進事例など市場調査を進め、ホームページ運用やコストの観点からよりよいシステムのあり方を検討し、さらなる改善に努める。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	令和3年度にリニューアルするホームページの品質の維持と向上、ホームページシステムの安定稼働を図るための予算を計上する。 耐用年数が満了となるホームページシステムのサーバをリプレイスする。
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	戦略的広報推進事業			事業番号	001-004
担当部署名	市長公室	局	広報戦略	部	広報戦略推進

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(2) 市政への信頼獲得、ブランド力の向上に向けた戦略的広報の展開
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③ステークホルダー対応、公民連携推進に向けたシティプロモーションの強化		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画					
3	事業開始年度	平成 23 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市広報戦略				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、市外在住の方
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	効果的な広報活動の展開
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	各部局への聞き取り等を行い、市として優先的に発信していくテーマや重点的に広報に取り組む事業を設定し、各事業の効果的な広報に向けて、その計画から発信までを戦略的にサポートする。広報実施後は、データに基づく効果検証等を行い改善に繋げていく。また、Instagramや、堺名誉大使を務めていただいていたさいとう・たかを氏の作品を活用し、市の魅力を発信する。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	「さいとう・たかを劇画の世界」堺実行委員会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 広報活動をサポートした各部局の事業の数値目標の達成件数	件	目標値	—	30	30	50	
		実績値	—	30			
		達成率	—	—			
当該指標を選定した理由		広報活動をサポートした事業の効果的な情報発信の成果として、各部局が戦略的広報実践マニュアルに基づき設定している数値目標の達成が一つの指標となるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		活動指標に掲げるサポート件数50件全ての数値目標を達成できるよう、段階的に成果を上げていく。					
12 各部局の事業にかかる広報活動のサポート件数	件		実績	実績見込み	目標		
			令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	—	50	50		
		実績値	—	60			
達成率		—	120%				
当該指標を選定した理由		堺市広報戦略において、効果的な情報発信の取り組みとして、各部局の広報活動の支援を示しているため。					
目標値の設定根拠・算出方法		各部局へのヒアリングから、年間50件程度のサポートを想定。					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	戦略的広報推進事業	事業番号	001-004
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財源内訳	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	34,353	25,509	14,301	22,673	21,537		
		国支出金							
		府支出金							
		市債							
		その他 (企業版ふるさと納税)	1,000						
		受益者負担金(使用料、手数料等)							
		一般財源	33,353	25,509	14,301	22,673	21,537		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事業費内訳	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	主な項目	年度	事業費	うち一般財源
			R3 予算				R3 予算		
		広報戦略に基づく発信強化業務	R3	0	0	その他	R3	5,364	5,364
			R4	2,469	2,469		R4	1,145	1,145
		写真等を活用した魅力発信事業	R3	2,250	2,250		R3		
			R4	2,764	2,764		R4		
		さいとう・たかを作品を活用した魅力発信事業	R3	12,010	12,010		R3		
			R4	12,110	12,110		R4		
		堺名誉大使・堺親善大使・堺親善アーティスト事業	R3	2,199	2,199		R3		
			R4	2,199	2,199		R4		
		ハニワ部長活用事業	R3	850	850		R3		
			R4	850	850		R4		
債務負担行為		(単位：千円)							
15		期間	R ~ R		要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R3まで 各部局と連携し、効果的な広報活動に取り組む
	R4 各部局と連携し、効果的な広報活動に取り組む
	R5以降 各部局と連携し、効果的な広報活動に取り組む

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント 「堺市広報戦略」に基づき、市内外に市の施策や魅力を効果的に発信。
----	---

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他
一般会計			事務事業分類 A 一般事務事業
事務事業名	広聴活動事業		事業番号 001-005
担当部署名	市長公室	局 広報戦略	部 市政情報 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	—	—
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画						
3	事業開始年度	昭和 38 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区、出先機関
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民ほか市政に関する建設的な意見を持つ者
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	広聴活動の充実により、市民ニーズを的確に把握し、市民の声を市政へ反映させるとともに市と市民との信頼関係を構築する。また、市民の市政参加を促し、協働社会の実現をめざす。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	市政への提案箱や陳情・要望書等により、寄せられた市民ニーズを「市民の声」共有システムにて、データベース化することにより把握する。また、市政モニター制度、パブリックコメント制度などで寄せられた意見についても関係所管課と情報共有し、迅速・丁寧に対応するとともに、市政運営の参考に資する。 広聴業務にかかる職員（広報広聴委員、主任、副主任等）への研修を実施し、職員の対応力向上を行う。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	日本電気（株）
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	目標 点検年度 令和7年度
	堺市ホームページ「市民の声Q&A」に対する市の考え方に対する理解	%	目標値	80	80	80	80
			実績値	83	80		
			達成率	104%	100%		
当該指標を選定した理由	市民の声に対する市の考え方を適切に市民へ情報発信できているか測定するため。						
目標値の設定根拠・算出方法	各年市政モニターアンケートの設問において、「市の考え方について」よく理解できた、理解できたを合算。80%以上の方から理解を得ることを目標としている。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	
	広聴業務にかかる市職員への研修・周知	回	目標値	10	5	5	
			実績値	10	5		
			達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由	本市へ寄せられる市民等からの意見、提案、要望、苦情について、所管職員の適切な対応が行われるよう研修等を行っているため。						
目標値の設定根拠・算出方法	市職員への研修及び通知の延べ回数。R3は新型コロナウイルス感染症の感染防止により開催回数を変更。						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	広聴活動事業	事業番号	001-005
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト											(単位：千円)						
13	財 源 内 訳	項 目	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度						
			決算		決算		決算		予算		予算要求						
		事業費 (a)	6,329		6,457		3,162		6,048		5,604						
		国支出金															
		府支出金															
		市債															
		その他 ()															
		受益者負担金(使用料、手数料等)															
		一般財源	6,329		6,457		3,162		6,048		5,604						
事業費の内訳											(単位：千円)						
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源		主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	
		その他報償費		R3	予算	40	40	委託料		R3	予算	5,654	5,654				
				R4	予算	0	0			R4	予算	5,403	5,403				
		旅費		R3	予算	173	173	建物借上料		R3	予算	31	31				
				R4	予算	65	65			R4	予算	31	31				
		消耗品費		R3	予算	99	99	有料道路通行料		R3	予算	2	2				
				R4	予算	61	61			R4	予算	0	0				
		食糧費		R3	予算	5	5	研修会等参加費負担金		R3	予算	32	32				
				R4	予算	0	0			R4	予算	32	32				
		通信運搬費		R3	予算	12	12			R3	予算						
R4	予算			12	12	R4	予算										
債務負担行為											(単位：千円)						
15	期間		R ~ R				要求額		-								

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R3まで	事業の継続実施
	R4	事業の継続実施
	R5以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	消耗品費(紙)の削減、オンライン研修受講予定として旅費の削減
----	---------	--------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	情報公開事務			事業番号	001-006
担当部署名	市長公室	局	広報戦略	部	市政情報

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	指標名	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	目標値	—
		寄与するKPI	無	取組	—	ターゲット	—

2	関連計画					
3	事業開始年度	平成 3 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市情報公開条例				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区、出先機関
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	条例上「何人」にも公開請求権を保障している。
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市民の市政に対する理解と信頼を深め、市政への参加を推進するため、市の保有する公文書を、情報公開条例に基づき公開することにより、公正でより一層開かれた市政の進展を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	市の保有する公文書の閲覧及び写しの交付を行う。 情報公開審査会の運営を行う。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 諮問について、審査会が取り消しを求めた答申件数	件	目標値	1	1	1	1	
		実績値	1	0			
		達成率	100%	200%			
当該指標を選定した理由		情報公開の請求者への説明や各所管課の相談等に対応し、適正な情報公開を行うため。					
目標値の設定根拠・算出方法		市民等からの公開請求について、請求者や各所管課と諸調整を行い、条例に則した公文書の適正な公開を補助する。					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
12 情報公開審査会の開催数	回	目標値	12	12	12		
		実績値	8	8			
		達成率	67%	67%			
当該指標を選定した理由		情報公開に関する実施機関からの諮問を迅速かつ的確に審議を行うため。					
目標値の設定根拠・算出方法		諮問に対する審議を重ねる回数					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	情報公開事務	事業番号	001-006
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		決算		決算		決算		予算		予算要求	
	事業費 (a)	1,079		944		738		1,584		1,404	
13	財 源 内 訳	国支出金									
		府支出金									
		市債									
		その他 ()									
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源	1,079		944		738		1,584		1,404
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		附属機関委員報酬	R3	予算	810	810	研修会等参加負担金	R3	予算	50	50
			R4	予算	810	810		R4	予算	40	40
		旅費	R3	予算	211	211		R3	予算		
			R4	予算	66	66		R4	予算		
		消耗品費	R3	予算	67	67		R3	予算		
			R4	予算	42	42		R4	予算		
		通信運搬費	R3	予算	8	8		R3	予算		
			R4	予算	8	8		R4	予算		
		筆耕翻訳料	R3	予算	438	438		R3	予算		
			R4	予算	438	438		R4	予算		
		債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R ~ R				要求額	-				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R3まで	事業の継続実施
	R4	事業の継続実施
	R5以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	消耗品費(紙)の削減、オンライン研修受講予定として旅費の削減
----	---------	--------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	情報提供事務			事業番号	001-007
担当部署名	市長公室	局	広報戦略	部	市政情報
				課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—	
		寄与するKPI	無	取組の方向性				
		寄与するKPI	有・無	指標名				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—	
		寄与するKPI	無	取組				
		寄与するKPI	有・無	指標名				
		現状値	—	目標値	—			
2	関連計画							
3	事業開始年度			平成 3 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等) 堺市情報公開条例、堺市市政情報センター等規則							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等) 本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数) 市の保有する紙媒体での行政情報・行政資料・パンフレット等の閲覧や取得を希望する市民等 (市民であるかどうかを問わない)						
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態) 市の情報を積極的に提供することにより、市民の市政に対する理解と信頼を深めるとともに、開かれた市政の推進を図ることを目的とする。 そのために、市民等が市政情報を容易に閲覧や取得できる環境を整備し、円滑な情報提供事務の推進をめざすものである。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) 市の保有する紙媒体での行政情報を広く市民等に提供する。 【情報提供の方法】 市政情報センターでの配架、配布等 ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等) (株) アスウェル						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	/	実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
11 市政情報センター利用者数	人	/	目標値	12,000	12,000	12,000	12,000	
			実績値	13,015	12,500	/	/	
			達成率	108%	104%	/	/	
			当該指標を選定した理由 市政情報センターが市民に広く利用されているかを把握するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		年間開館日を240日、1日の利用者を50人と設定する。						
12 市政情報センター開館日数	日	/	実績	実績見込み		目標		
			/	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			目標値	243	242	243		
			実績値	243	242	/		
達成率		100%	100%	/	/			
当該指標を選定した理由		市民に広く利用されるため、常に開館する必要があるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		開庁日は常に開館する。						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	情報提供事務	事業番号	001-007
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	財 源 内 訳	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
		事業費 (a)	649	7,872	8,562	8,737	8,871
		国支出金					
		府支出金					
		市債					
		その他 ()					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	649	7,872	8,562	8,737	8,871

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R3	予算				R3	予算		
		消耗品費	R3	予算	202	202		R3	予算		
			R4	予算	132	132		R4	予算		
		通信運搬費	R3	予算	91	91		R3	予算		
			R4	予算	91	91		R4	予算		
		委託料	R3	予算	8,150	8,150		R3	予算		
			R4	予算	8,400	8,400		R4	予算		
		機械・機器等借上料	R3	予算	294	294		R3	予算		
			R4	予算	248	248		R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R4 ~ R6	要求額	17,000
----	----	---------	-----	--------

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	事業の継続実施
	R4	事業の継続実施
	R5以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費(紙)の削減 ・市政情報センター運営業務(委託料)の入札年度にあたるため、人件費の見直しを行う。
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	個人情報保護事務	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	市長公室 局 広報戦略 部	事業番号	001-008
			市政情報 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		無	取組の方向性	—	—	—	—
	寄与するKPI	有・無	指標名	—	—	—	—
		無	現状値	—	目標値	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
		無	取組	—	—	—	—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—	—	
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画						
3	事業開始年度		平成 15 年度		点検年度		令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		堺市個人情報保護条例				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区、出先機関
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市が保有する公文書に記録されている自己情報の開示及び訂正等を求める者 市が事務の範囲内で取り扱う必要がある個人情報
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市が保有する個人情報の適切な取扱いを徹底するとともに、個人が、自己の情報に適切に関与し得るような措置を講ずることにより、市政の公正な運営と、個人の権利・利益の保護を図ること。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	市の保有する個人情報の閲覧及び写しの交付を行う。 市が取り扱う個人情報を保護する（個人情報取扱事務の届出、収集の制限、利用及び提供の制限 等）。 個人情報審議会の運営を行う。
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標	点検年度	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
	諮問について、審議会が取り消しを求めた答申件数	件	目標値	1	1	1	1	
			実績値	0	0	—	—	
		達成率	200%	200%	—	—		
	当該指標を選定した理由							
	個人情報開示の請求者への説明や各所管課の相談等に対応し、適正な情報開示を行うため。							
	目標値の設定根拠・算出方法							
	市民等からの開示請求について、請求者や各所管課と諸調整を行い、条例に則した個人情報の適正な開示を補助する。							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標			
			令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	個人情報保護審議会の開催数	回	目標値	12	12	12		
			実績値	10	9	—		
		達成率	83%	75%	—			
	当該指標を選定した理由							
	個人情報開示や制度に関する実施機関からの諮問を迅速かつ的確に審議を行うため。							
	目標値の設定根拠・算出方法							
	諮問に対する審議を重ねる回数							

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	個人情報保護事務	事業番号	001-008
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	財 源 内 訳	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)			931	1,059	1,010	1,851	1,569
		国支出金					
		府支出金					
		市債					
		その他 ()					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	931	1,059	1,010	1,851	1,569

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R3	予算				R3	予算		
		附属機関委員報酬	R3	予算	972	972	筆耕翻訳	R3	予算	438	438
			R4	予算	972	972		R4	予算	438	438
		謝礼金	R3	予算	22	22	研修会等参加負担金	R3	予算	75	75
			R4	予算	22	22		R4	予算	64	64
		旅費	R3	予算	273	273		R3	予算		
			R4	予算	17	17		R4	予算		
		消耗品費	R3	予算	59	59		R3	予算		
			R4	予算	44	44		R4	予算		
		通信運搬費	R3	予算	12	12		R3	予算		
			R4	予算	12	12		R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	-
----	----	-------	-----	---

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	事業の継続実施
	R4	事業の継続実施
	R5以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	消耗品費(紙)の削減、オンライン研修受講予定として旅費の削減
----	---------	--------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	基本計画等推進業務	事務事業分類	G 企画・計画策定・調査研究事業
担当部署名	市長公室	事業番号	001-015
	局	政策企画部	部
		計画推進担当	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—		
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—				
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	有・無	ゴール	ゴールのパートナーシップで目標を達成しよう				ターゲット	17.17
		有	取組	SDGs推進プラットフォームの構築					
		有・無	指標名	SDGsの意味及び重要性を理解し、取り組んでいると答えた企業の割合					
3	事業開始年度	有	現状値	【参考】全国:8.0%		目標値	13.0%(2023年)		
		堺市基本計画2025、堺市SDGs未来都市計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略、教育大綱							
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	— 年度							
5	事業開始年度	— 年度		点検年度	令和 5 年度				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	さまざまな企業、団体、教育機関等の幅広い主体 ※市内外を問わない						
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	<p>【計画推進等業務】</p> <p>堺市基本計画2025や堺市SDGs未来都市計画等の進行を管理し、着実な推進を図ることで、将来にわたって持続可能な都市経営を進める。</p> <p>【SDGs推進業務】</p> <p>さかいSDGs推進プラットフォームへのさまざまな企業や団体、教育機関など幅広い主体の参画を促し、会員同士がつながりながらSDGsに取り組むことで、地域課題の解決や、SDGsの目標達成に貢献する。</p>						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>【計画推進等業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> 堺市基本計画2025、堺市まち・ひと・しごと創生総合戦略、堺市SDGs未来都市計画、堺市教育大綱の進行管理 市民意識調査によるKPI等のデータ把握 <p>【SDGs推進業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> さかいSDGs推進プラットフォーム会員同士のマッチング 会員に対するSDGs勉強会、個別相談会等の実施 会員同士の交流会の実施 						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	—						
10	公民連携・協働事業	民と連携した行政課題・PT・貢献メニューの実施により計画を推進						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標		目標 点検年度	
				令和2年度	令和3年度		令和4年度
11	さかいSDGs推進プラットフォームのプロジェクトチーム組成	目標値	-	3	5	7	
		実績値	-	3	—	—	
		達成率	-	100%	—	—	
当該指標を選定した理由		会員の主体的取組の一つとなるプロジェクトチームの促進により、同取組事例の会員間での広がりや、各企業等への周知等を図ることで、SDGsの意識醸成につなげられるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		会員からの提案、メンバー募集、実施という年度を通した事業成立となるため、2~3事業を想定。令和3年度は市主体の3事業の提案があるため、3事業で設定。次年度以降は2事業とし、目標年度の令和5年度までで累積7事業とした。					
12	活動指標(成果を上げるための手段) 企業等との関わりのある各種団体での会報誌等による案内、勉強会等の実施	実績	実績見込み	目標		—	
		令和2年度	令和3年度	令和4年度			
		目標値	-	10	15		
		実績値	-	10	—		
達成率		-		100%			
当該指標を選定した理由		数多くの企業等との関わりある団体へのプラットフォームの案内依頼や、事務局による勉強会、交流会等の実施を行うことで、会員入会や会員間の情報共有を促進し、プロジェクトチーム等の事業実施につなげるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		各種団体へのプラットフォームの案内依頼 (10回)、勉強会等の実施 (5回)					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	基本計画等推進業務	事業番号	001-015
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト (単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	15,626	12,181	11,045	12,475	9,006
13 財源内訳					
国支出金				1,399	1,458
府支出金					
市債					
その他 (ピンバッジ販売収入)				246	385
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	15,626	12,181	11,045	10,830	7,163

事業費の内訳 (単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度	事業費		主な項目	年度	事業費			
			事業費	うち一般財源			事業費	うち一般財源		
14	市民意識調査業務 委託外部委員報酬	R3	予算	266	266	プラットフォーム広報物作成、活動支援等 委託料	R3	予算	1,724	862
		R4	予算	0	0		R4	予算	0	0
	プラットフォーム会員向け講演等専門家謝礼金	R3	予算	449	309	プラットフォーム用タブレット端末借上料	R3	予算	98	49
		R4	予算	138	69		R4	予算	0	0
	基本計画概要版等印刷費	R3	予算	306	251	講演等の会場借上料	R3	予算	459	230
		R4	予算	0	0		R4	予算	0	0
	プラットフォーム事務連絡用等通信運搬費	R3	予算	36	21	市民意識調査業務 委託料	R3	予算	7,500	7,500
		R4	予算	15	15		R4	予算	5,000	5,000
	SDGsロゴタペストリー掲出 手数料	R3	予算	275	275	その他 (旅費、消耗品費など)	R3	予算	1,116	1,067
		R4	予算	275	275		R4	予算	3,578	1,804

債務負担行為 (単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	<ul style="list-style-type: none"> 堺市マスタープラン等の進行管理 さかいSDGs推進プラットフォーム設立・運営
	R4	<ul style="list-style-type: none"> 堺市基本計画2025等の進行管理 令和8年度以降を計画期間とする計画の検討 さかいSDGs推進プラットフォームの活性化
	R5以降	<ul style="list-style-type: none"> 堺市基本計画2025等の進行管理 令和8年度以降を計画期間とする計画の検討 さかいSDGs推進プラットフォームの活性化

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>【計画推進等業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> 堺市基本計画2025、堺市SDGs未来都市計画等の着実な推進のため、市民意識調査等の実施により、KPI等のデータ把握を行いながら、各局のエビデンスに基づく政策立案を支援し、KPIの達成に向けた戦略的な取組の推進を図る。 <p>【SDGs推進業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> さかいSDGs推進プラットフォームでは、中小企業をはじめとする様々な企業や団体、教育機関など幅広い主体が参画し、会員同士がつながりながらSDGs推進に取組み、地域課題の解決に向けた活動を実施。 堺市におけるSDGs推進の牽引・調整役として、令和3年5月26日に設立 (事務局 堺市)。 さかいSDGs推進プラットフォームを設立して半年弱だが、350を超える企業、団体、教育機関が参加しており、会員からはSDGsの取組に対して多くの相談が寄せられている。 R4年度は、今まで交流のなかった業種、分野の会員同士をマッチングし、SDGsビジネスの創出を促すことで、会員の協働・協創によるSDGs推進を図る。
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他			
一般会計			事務事業分類	A 一般事務事業		
事務事業名	健康寿命延伸産業創出事業		事業番号	001-010		
担当部署名	市長公室	局	政策企画部	部	先進事業担当	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(6) 民間投資の戦略的な誘導	
			有	取組の方向性	②地域特性を踏まえた企業誘致の促進			
		寄与するKPI	有・無	指標名	堺市イノベーション投資促進条例に基づく認定投資額			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(9)産業と技術革新の基盤をつくろう	ターゲット	9.2	
			有	取組	都市拠点の特性に応じた事業所の立地誘導			
		寄与するKPI	有・無	指標名	堺市イノベーション投資促進条例に基づく認定投資額			
		有	現状値	約227億円(10年平均(2010年~2019年度))	目標値	1,000億円(2021~2025年度の累計)		
		有	現状値	227億円(2010~2019年度までの平均値)	目標値	400億円(2021年度からの累計)		
2	関連計画		・堺スマートシティ戦略 ・SENBOKU New Design					
3	事業開始年度		平成 29 年度		点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市健康寿命延伸産業創出コンソーシアム					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市内外の企業・起業者等					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	近畿大学医学部及び近畿大学病院の開設を見据え、特に民間企業や大学等と産学公民連携体制を構築し、泉北ニュータウン地域における健康寿命延伸産業の創出や地域活性化にむけた取組を進めることを目的とする。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	産学公民の多様な主体が連携し、健康寿命延伸産業の創出等をめざし設立した「堺市健康寿命延伸産業創出コンソーシアム」が主体となり、国や府、市の各部署の取組と連動し、以下の事業を実施。 ・優れたヘルスケアサービスを創出するための実証プロジェクト、ビジネスマッチング、大学と連携したカレッジラボの実施 ・本市の取組やエリアポテンシャルを全国に発信し、産業創出に向けた機運醸成を図るシンポジウムの開催					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺市健康寿命延伸産業創出コンソーシアム					
10	公民連携・協働事業	民間企業や大学等と連携し、実証プロジェクトやビジネスマッチング、カレッジラボ等の取組を実施					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み	目標	目標
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	点検年度	
11 健康寿命の延伸に関する実証プロジェクト等の実施数	件数	目標値	3	10	10	10	
		実績値	8	10			
		達成率	267%	100%			
		当該指標を選定した理由	事業所の立地誘導のためには、実証プロジェクト等を通じてエリアとしてのポテンシャルを企業に認識してもらう必要があるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		コンソーシアム及びコンソーシアムの趣旨に賛同する団体等が実施する実証プロジェクトやイベント等の件数					
12 活動指標(成果を上げるための手段) 健康寿命の延伸に関する実証プロジェクト等の実施に向けた大学、企業等とのディスカッション件数(組織数)	件数	目標値	15	30	30		
		実績値	27	36			
		達成率	180%	120%			
		当該指標を選定した理由	大学や企業とのディスカッションなしには、社会実装を見据えた実証プロジェクトに繋がる事案創出ができていた				
目標値の設定根拠・算出方法		産学公民が連携し、コンソーシアムの趣旨に即して実施する会議や勉強会等の実施件数					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	健康寿命延伸産業創出事業	事業番号	001-010
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	財 源 内 訳	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
		事業費 (a)	4,213	9,828	5,254	5,731	5,085
		国支出金	1,990	4,396	2,565		
		府支出金					
		市債					
		その他 ()					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	2,223	5,432	2,689	5,731	5,085

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R3	予算				R3	予算		
		コンソーシアム負担金	R3	予算	5,500	5,500		R3	予算		
			R4	予算	5,000	5,000		R4	予算		
		旅費	R3	予算	231	231		R3	予算		
			R4	予算	85	85		R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	実証プロジェクトやビジネスマッチング、シンポジウム等を実施し、実証プロジェクトの新聞・ネットメディア等への掲載やシンポジウムの参加者数 (R2年度468名) 等、幅広く本市の健康寿命延伸産業創出の取組やエリアポテンシャルを訴求することができた。
	R4	実証プロジェクトやビジネスマッチング、シンポジウム等を実施し、本市のエリアポテンシャルを高め、事業所の立地誘導に結び付ける。
	R5以降	実証プロジェクトやビジネスマッチング、シンポジウム等を実施し、本市のエリアポテンシャルを高め、事業所の立地誘導に結び付ける。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	2025年の大阪・関西万博も見据え、南区における健康寿命延伸産業の創出にむけて、企業と大学等と連携し、コンソーシアム発のプロジェクト創出をめざす。 あわせて、本市の取組やコンソーシアム及び会員の活動を全国、及び住民に発信する取組を進めていく。
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	泉北リモートワークタウン推進事業		事業番号	001-024
担当部署名	市長公室	局	政策企画部	部
			先進事業担当	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(5) 泉北ニュータウンの新たな価値の創造	
		有	取組の方向性	①多様な世代が住み、働き、安心して暮らし続ける機能の充実				
		寄与するKPI	有・無	指標名	泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.5	
		有	取組	職住一体・近接などの促進に向けたリモートワークの推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	女性の就業率			
有	現状値	29.5%(25年推計値)	目標値	30.5%(2025年度)				
2	関連計画		・堺スマートシティ戦略 ・SENBOKU New Design					
3	事業開始年度		令和 3 年度	終了 (予定) 年度	令和 5 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市内外の民間事業者等
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	職住一体・近接のライフスタイルに資するリモートワークタウンの形成
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	職住一体・近接のライフスタイルに資するリモートワークタウンの形成を推進するため、泉北ニュータウン地域でリモートワーク拠点を整備する民間事業者等を支援する。 * 事業者への拠点整備のための補助の実施
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	民間事業者等
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定)年度
	泉北ニュータウン地域におけるリモートワーク拠点の延利用者数(年間)	人		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値	200	200	700	1,000
			実績値	213	500		
達成率	107%	250%					
当該指標を選定した理由		職住一致・近接のライフスタイルの実現を目指すことが本事業の目的であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		産学公民が連携し、コンソーシアムの趣旨に即して実施する会議や勉強会等の実施件数					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
	泉北ニュータウン地域におけるリモートワーク拠点整備数(年間)	件数		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			目標値	2	2	3	
			実績値	2	3		
達成率	100%	150%					
当該指標を選定した理由		リモートワークタウンの形成のためには、リモートワーク拠点の整備が不可欠であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		本市が補助を実施するリモートワーク拠点の件数					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	泉北リモートワークタウン推進事業	事業番号	001-024
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	財 源 内 訳	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
		事業費 (a)	0	0	0	10,000	5,000
		国支出金				5,000	2,500
		府支出金					
		市債					
		その他 ()					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源				5,000	2,500

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R3	予算				R3	予算		
		補助金	R3	予算	10,000	5,000		R3	予算		
			R4	予算	5,000	2,500		R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	R3に地方創生交付金の採択を受け、大阪府と協調した補助制度を創設。3件の事業者採択を決定し、3件の新規リモートワーク拠点を整備する。
	R4	R3年度に続き、泉北ニュータウン地域をふくむ南区域で補助事業を実施
	R5以降	過去2年の実績によりビジネスニーズを一層高め、ニーズにマッチした拠点拡大に向けた伴奏支援を実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・職住一体・近接のライフスタイルに資するリモートワークタウンの形成を推進するため、泉北ニュータウン地域でリモートワーク拠点を整備する民間事業者等を支援する。 ・リモートワーク拠点の整備は、堺スマートシティ戦略、SENBOKUスマートシティ構想における重点分野のひとつ
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	公民共創イニシアチブ推進事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	市長公室 局 政策企画部 部	事業番号	001-025
			民間活力導入担当 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(1) 行政のデジタル化、スマートシティ推進による暮らしの質の向上	
		有	有	取組の方向性	②まちや暮らしにイノベーションを生み出すスマートシティの推進			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.17		
	有	有	取組	さかい・コネクテッド・デスクの運用				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
	無	現状値	—	目標値	—			

2	関連計画					
3	事業開始年度	令和 3 年度	終了(予定)年度	令和 5 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	民間事業者 (企業、大学等、その他)、本市 ※市内外の民間事業者が対象で特定していない。
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	民間事業者と本市による公民連携の取組を一層推進し、地域活性化などを図ることを目的とする。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	本市が設定するテーマと合致する実証プロジェクトを公募し、採択を受けた民間事業者との間で、目的、内容、展開等を共有するため協定を締結し、本市は実施に要する費用の一部を負担する。
9	主な支出先 (委託、補助金・負担金等)	民間事業者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	目標 終了(予定)年度
11	採択された事業数	件	目標値	—	3	2	2	
			実績値	—	3			
			達成率	—	100%			
	当該指標を選定した理由	採択事業数が、民間事業者との共創により地域の活性化を図る指標と考えられるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	1事業300万円を上限に事業内容に応じて個々の事業費を設定し、総事業費の範囲内で事業数を設定						
12	活動指標(成果を上げるための手段) 事業完了後の実績報告書により、適切な事業の実施が確認できた事業数	件	目標値	—	3	2		
			実績値	—	3			
			達成率	—	100%			
	当該指標を選定した理由	適切な事業の実施が、民間事業者との共創により地域の活性化を図る指標と考えられるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	実績報告書により、適切な事業の実施が確認できた事業数を設定						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	公民共創イニシアチブ推進事業	事業番号	001-025
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	0	0	0	9,000	6,000				
		国支出金				4,500	3,000				
		府支出金									
		市債									
		その他 ()									
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源				4,500	3,000				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		実証プロジェクトに係る負担金	R3	予算	9,000	4,500		R3	予算		
			R4	予算	6,000	3,000		R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
R4	予算					R4	予算				
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R ~ R		要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R3まで R4 R5以降	<ul style="list-style-type: none"> 行政課題の解決に資する、公民が連携した実証プロジェクトの実施 新たな実証プロジェクトの実施 実装に向けた実証プロジェクトの効果検証など。 新たな実証プロジェクトの実施 実装に向けた実証プロジェクトの効果検証など。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>行政課題の解決に資する、公民が連携した実証プロジェクト（3か年を設定）に、初年度に要する経費を市が負担することで、民間事業者の一層の参画意欲が増し、効果的・効率的な実施が大いに期待できる。</p> <p>※ 限度額：最大300万円／1件（なお、市の負担金額は事業者選定後に精査）</p>
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	地方分権及び広域連携推進事務	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	市長公室 局 政策企画 部	事業番号	001-017
			広域連携担当 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画						
3	事業開始年度		平成 18 年度		点検年度		令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	指定都市市長会、関西広域連合、全国市長会、近畿市長会、大阪府市長会等の各団体及び構成団体の地方自治体
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	国、地方自治体
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	分権型社会の実現による住民サービスの充実及び自治体連携による広域的行政課題の解決。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	指定都市市長会、関西広域連合、全国市長会、近畿市長会、大阪府市長会等に参画し、国政等の情報収集、国等への要望活動等を行う。 地方自治制度の課題、基礎自治体のあり方、広域自治体と基礎自治体との役割分担など、大都市制度についての課題整理・検討を行う。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	指定都市市長会、関西広域連合、全国市長会、近畿市長会、大阪府市長会 等
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	さらなる地方分権の推進 共通する行政課題の解決						
	当該目標を設定した理由 現在、各市町村においては様々な分野で行政課題が発生しており、それらの課題の解決のため、必要に応じて要望等を実施する必要があるため。						
	目標に対する実績 関係団体等と連携し、要望活動を実施している。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度		
	国等への要望・提言		目標値	-	-	-	
			実績値	40	38		
			達成率	-	-		
	当該指標を選定した理由 様々な行政課題の解決に向け、国や大阪府等に対し、時勢に合わせた活動を実施しているため。						
目標値の設定根拠・算出方法 実績値については要望や提言活動を行った回数。要望や提言については必要に応じて実施するものであることから、目標設定がなじまないため、実績値のみ記入している。							

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	地方分権及び広域連携推進事務	事業番号	001-017
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	財源内訳	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
		事業費 (a)	47,534	47,257	44,915	48,441	48,311
		国支出金					
		府支出金					
		市債					
		その他 ()					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	47,534	47,257	44,915	48,441	48,311

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
			R3	R4				R3	R4		
		全国市長会分担金	R3	予算	2,028	2,028	関西広域連合負担金	R3	予算	40,028	40,028
			R4	予算	2,028	2,028		R4	予算	40,085	40,085
		近畿市長会分担金	R3	予算	416	416	副首都推進本部会議負担金	R3	予算	450	450
			R4	予算	416	416		R4	予算	450	450
		大阪府市長会分担金	R3	予算	824	824	大都市企画主管者会議負担金	R3	予算	0	0
			R4	予算	815	815		R4	予算	30	30
		全国青年市長会負担金	R3	予算	60	60	地方自治研究機構会費	R3	予算	130	130
			R4	予算	60	60		R4	予算	135	135
		指定都市市長会分担金	R3	予算	3,600	3,600	旅費	R3	予算	905	905
			R4	予算	3,900	3,900		R4	予算	392	392

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	○国等への施策要望活動や意見交換の等の継続実施 ○新たな連携施策の検討
	R4	○国等への施策要望活動や意見交換の等の継続実施 ○新たな連携施策の検討
	R5以降	○国等への施策要望活動や意見交換の等の継続実施 ○新たな連携施策の検討

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	○新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、これまで実施していた会議や要望活動の手法について、WEB会議などのICT活用を継続しつつ、他自治体との共通行政課題の解決など広域連携を推進するもの。
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	関西国際空港関連事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	市長公室	事業番号	001-018
	局	政策企画	部
			広域連携担当
			課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画						
3	事業開始年度		昭和 59 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		泉州9市4町の自治体、大阪府など				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		関空利用者 (約226万人、R2年度)				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		関空を核とした堺市、泉州、南大阪地域全体の活性化				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<p>■ 関空の国際ハブ空港としての機能強化</p> <p>○ 関連府・県、政令市、経済団体で構成する関西国際空港全体構想促進協議会 (以下、「促進協」という。) を通じて、関西国際空港全体構想の促進に向け、関係機関への要望活動、航空会社等への就航促進活動等を実施する。</p> <p>○ 関空の地元9市4町で構成する泉州市・町関西国際空港推進協議会 (以下、「関空協」という。) を通じて、関空の更なる発展、泉州の均衡ある地域振興及び良好な環境づくりを図るため、関連事業等についての意見交換や関係機関への要望等を行う。</p> <p>■ 関空を活かした地域活性化</p> <p>○ 関空協を通じて、関空の更なる発展、泉州の均衡ある地域振興及び良好な環境づくりを図るため、関連事業等についての意見交換や関係機関への要望等を行う。</p>				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		泉州市・町関西国際空港推進協議会				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	目標 点検年度 令和7年度
	国等への要望活動の実施 (関空協・促進協)	回	目標値	-	-	-	-
			実績値	4	4	-	
			達成率	-	-	-	
当該指標を選定した理由		関空の空港機能の更なる強化に向け、実施主体、関連団体である国や大阪府、運営会社である関西エアポートへの要望を実施するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		実績値については国等への要望活動の実施回数。要望については必要に応じて実施するものであることから、目標設定がなじまないため、実績値のみ記入している。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	
	要望活動前の各自治体間協議 (関空協・促進協)	回	目標値	-	-	-	
			実績値	4	4	-	
			達成率	-	-	-	
当該指標を選定した理由		社会情勢をとりえ、実効性のある要請文となるよう、事前協議を行っている。					
目標値の設定根拠・算出方法		実績値については要望文、活動等の協議回数。要望を行う場合に事前協議を行うものであり、要望については必要に応じて実施するものであることから、目標設定がなじまないため、実績値のみ記入している。					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	関西国際空港関連事業	事業番号	001-018
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	財 源 内 訳	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)			120	120	120	120	120
国支出金							
府支出金							
市債							
その他 ()							
受益者負担金(使用料、手数料等)							
一般財源			120	120	120	120	120

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R3	予算				R3	予算		
泉州市・町関西国際空港推進協議会分担金			R3	予算	120	120		R3	予算		
			R4	予算	120	120		R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	○水際対策など関空における受入環境整備等について促進協、関空協の要望活動等を実施。
	R4	○航空需要の回復や神戸空港の状況を見据えつつ、関空における環境整備機能強化等について促進協、関空協の要望活動等を実施。
	R5以降	○航空需要の回復や神戸空港の状況を見据えつつ、関空における環境整備機能強化等について促進協、関空協の要望活動等を実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>今般の新型コロナウイルス感染症の拡大により、国内外での移動が著しく制限され、海外からの航空需要が消失している中、関空における感染リスク最小化に向け、水際対策の強化など受入環境の整備等を国等に要望する必要があることから、関空協の要望活動等に必要費用を計上した。</p>
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計	事務事業名	首都圏における堺の魅力発信事業	要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	市長公室	局	東京事務所	部
			事業番号	001-023
				課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(4) 成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出	
			有	取組の方向性	①成長分野をはじめとする新事業の創出			
		寄与するKPI	有・無	指標名	イノベーション創出につながる事業数			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(9)産業と技術革新の基盤をつくろう	ターゲット	9.2,9.5	
			有	取組	成長産業分野や生産性の向上など競争力を高める投資促進			
		寄与するKPI	有・無	指標名	堺市イノベーション投資促進条例に基づく認定投資額			
		有	現状値	74件(5年累計(2015~2019年度))	目標値	100件(2021~2025年度の累計)		
		有	現状値	227億円(2010~2019年度までの平均値)	目標値	400億円(2021年度からの累計)		

2	関連計画			
3	事業開始年度	平成 23 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市東京事務所
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	首都圏において、堺市に何らかのゆかりがある人や堺に関心を抱いている広範な人々。 首都圏のスタートアップ等事業者。
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	他の地域にはない堺の良さや魅力を積極的に発信し、本市の知名度の向上やイメージアップに繋げる。 交流した事業者の情報等を本庁へ情報提供することにより、事業誘致や企業誘致へ繋げる。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	首都圏における堺ゆかりの方たちのネットワークである「東京・さかい交流会」の会員ほか首都圏在住者に向け、メールマガジン、SNS等、さまざまな媒体を用いて、堺ならではの良さや魅力を発信するとともに、改めて堺に興味を抱いてもらうためのイベントを開催。 また、東京都が運営するスタートアップ支援施設や民間のコワーキングスペースを活用し、首都圏の事業者の事業内容のヒアリング、本庁への情報提供、マッチングを実施。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	首都圏における堺市の知名度の向上					
	当該目標を設定した理由	知名度を向上させ、堺市に興味を持つ人が増えることで、ネットワークの拡大及び事業や企業の誘致につながる				
	目標に対する実績	会員ネットワークを通じた情報発信やオンラインでのイベント開催を行ったことにより、首都圏のみならず全国からの参加があった。イベント参加者が広範囲にわたることで、知名度の向上につながった。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	
	企業との新規交流件数	社	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			目標値	32	40	40
			実績値	35	30	
			達成率	109%	75%	
当該指標を選定した理由	多くの企業との交流を行うことで、本庁とのビジネスマッチング、さらには企業誘致へとつながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	年間で人工投入量1人当たり12社以上の新規交流を行う					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	首都圏における堺の魅力発信事業	事業番号	001-023
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	財 源 内 訳	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)			4,546	2,999	2,318	7,590	6,962
		国支出金					
		府支出金					
		市債					
		その他 ()					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源			4,546	2,999	2,318	7,590	6,962

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R3	予算				R3	予算		
		謝礼金	R3	予算	550	550	手数料	R3	予算	75	75
			R4	予算	550	550		R4	予算	94	94
		普通旅費	R3	予算	792	792	イベント関連委託料	R3	予算	476	476
			R4	予算	532	532		R4	予算	600	600
		消耗品費	R3	予算	312	312	建物借上料	R3	予算	3,412	3,412
			R4	予算	310	310		R4	予算	2,896	2,896
		印刷製本費	R3	予算	56	56	機械・機器等借上料	R3	予算	221	221
			R4	予算	56	56		R4	予算	221	221
		通信運搬費	R3	予算	896	896	その他使用料及び賃借料	R3	予算	800	800
			R4	予算	853	853		R4	予算	850	850

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	<ul style="list-style-type: none"> ・コワーキングスペースやSNSを活用したネットワーク拡充を行う。 ・関係人口構築を目的とした、市政情報を発信するプロモーションイベント（オンラインイベントを含む）の開催
	R4	<ul style="list-style-type: none"> ・コワーキングスペースやSNSを活用したさらなるネットワークの拡充 ・プロモーションイベントの開催
	R5以降	<ul style="list-style-type: none"> ・コワーキングスペースやSNSを活用したさらなるネットワークの拡充 ・プロモーションイベントの開催

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>首都圏事業者や企業も含めた関係人口を増やしていくため、コワーキングスペースを活用する費用を要求。コロナの感染状況を考慮しオンライン及びリアルイベントの両面での開催を視野に入れ、イベント関連の委託費用を要求。</p> <p>新たに地元企業や事業実施課等のイベント登壇を促し、首都圏事業者との交流促進を狙う。</p>
----	---------	---